



宮本三郎《婦女三容》1935年、カンヴァスに油彩、152.0×209.7 cm、当館所蔵

小松市立
宮本三郎美術館

会場 小松市立宮本三郎美術館
開館時間 9時～17時（入館は16時30分まで）
入館料 一般：300円
高校生以下・小松市在住65歳以上（要身分証明）
障がい者手帳持参者と同行者1名 ……無料
休館日 月曜日（祝日を除く）・祝日の翌日（土・日を除く）

宮本三郎

と世界

をみわたす

3月20日（金・祝）↓6月7日（日）



1935年、洋画家・宮本三郎(1905-1974)は、第22回二科展に《婦女三容》を出品し推奨を受け、これを機に、画壇での評価を高めていきます。

本展覧会では、特に《婦女三容》が描かれた1935年頃に着目し、宮本の初期作品の新しい見方・考え方を紹介します。



1 宮本三郎《花》1932年頃、カンヴァスに油彩、60.3×50.0 cm、当館所蔵
 2 宮本三郎《さくら》1932-1934年頃、板に油彩、31.6×41.0 cm、当館所蔵
 3 宮本三郎《寝たる裸婦》1934年、カンヴァスに油彩、87.0×143.0 cm、当館所蔵
 4 宮本三郎《婦人像》1933年、紙に油彩、27.1×24.1 cm、当館所蔵
 5 宮本三郎《裸女結髪》1935年、カンヴァスに油彩、126.0×97.0 cm、当館所蔵

1935年頃
キーワード

- ①第1回芥川賞
- ②ノーベル文学賞
- ③民俗学
- ④中国服
- ⑤ブリュッセル万博
- ⑥ゲルニカ

左 宮本三郎《花》1961年頃、カンヴァスに油彩、72.7×60.8 cm、当館所蔵
 右 宮本三郎《画室》制作年不詳、紙にコンテ、25.7×36.3 cm、当館所蔵



✓
コレクション
展示室・2
展



✓
ギャラリートーク

小松市立
宮本三郎美術館

〒923-0904 石川県小松市小馬出町5
☎ 0761-20-3600

3月20日(金・祝)
3月28日(土)
いずれも11時から
申込不要・**無料**
但し、入館料が必要